



# 統計スポット情報

No. 179

23.3.31

福井県総合政策部政策統計課

## 福井県の人口～国勢調査速報集計結果より

平成22年国勢調査へのご回答ありがとうございました。

今年2月25日に総務省から平成22年国勢調査の人口速報集計の全国結果が公表されました。

そこで今回は、国勢調査の速報結果から読み取れる福井県のすがたについて取り上げてみました。

### 【福井県の人口は全国の約0.63%】

	平成22年(速報)			平成17年		平成17～22年の人口増減	
	人口総数 (人)	世帯数 (世帯)	1世帯あたり 人員(人)	人口総数 (人)	世帯数 (世帯)	増加数 (人)	増加率 (%)
全 国	128,056,026	51,951,513	2.46	127,767,994	49,566,305	288,032	0.23
福井県計	806,470	275,424	2.93	821,592	269,577	▲ 15,122	▲ 1.84
福 井 市	266,831	97,339	2.74	269,144	93,694	▲ 2,313	▲ 0.86
旧福井市	250,792	92,674	2.71	252,220	88,942	▲ 1,428	▲ 0.57
旧美山町	4,531	1,312	3.45	4,942	1,382	▲ 411	▲ 8.32
旧越廼村	1,485	511	2.91	1,629	556	▲ 144	▲ 8.84
旧清水町	10,023	2,842	3.53	10,353	2,814	▲ 330	▲ 3.19
敦 賀 市	67,765	26,455	2.56	68,402	25,742	▲ 637	▲ 0.93
小 浜 市	31,346	11,475	2.73	32,182	11,136	▲ 836	▲ 2.60
大 野 市	35,300	10,775	3.28	37,843	11,230	▲ 2,543	▲ 6.72
旧大野市	34,759	10,549	3.30	37,174	10,977	▲ 2,415	▲ 6.50
旧和泉村	541	226	2.39	669	253	▲ 128	▲ 19.13
勝 山 市	25,471	7,772	3.28	26,961	7,990	▲ 1,490	▲ 5.53
鯖 江 市	67,463	21,009	3.21	66,831	20,177	632	0.95
あわら市	29,995	9,732	3.08	31,081	9,658	▲ 1,086	▲ 3.49
旧芦原町	12,753	4,406	2.89	13,373	4,464	▲ 620	▲ 4.64
旧金津町	17,242	5,326	3.24	17,708	5,194	▲ 466	▲ 2.63
越 前 市	85,648	27,597	3.10	87,742	27,916	▲ 2,094	▲ 2.39
旧武生市	73,113	24,043	3.04	74,576	24,312	▲ 1,463	▲ 1.96
旧今立町	12,535	3,554	3.53	13,166	3,604	▲ 631	▲ 4.79
坂 井 市	91,926	28,754	3.20	92,318	28,035	▲ 392	▲ 0.42
旧三国町	22,012	7,223	3.05	22,936	7,252	▲ 924	▲ 4.03
旧丸岡町	32,457	10,183	3.19	32,461	9,855	▲ 4	▲ 0.01
旧春江町	24,510	7,775	3.15	23,968	7,451	542	2.26
旧坂井町	12,947	3,573	3.62	12,953	3,477	▲ 6	▲ 0.05
永平寺町	20,641	7,213	2.86	20,764	6,868	▲ 123	▲ 0.59
旧松岡町	11,155	4,383	2.55	10,965	4,051	190	1.73
旧永平寺町	6,184	1,925	3.21	6,385	1,899	▲ 201	▲ 3.15
旧上志比村	3,302	905	3.65	3,414	918	▲ 112	▲ 3.28
池 田 町	3,047	1,008	3.02	3,405	1,060	▲ 358	▲ 10.51
南越前町	11,553	3,471	3.33	12,274	3,542	▲ 721	▲ 5.87
旧南条町	5,458	1,480	3.69	5,686	1,482	▲ 228	▲ 4.01
旧今庄町	4,260	1,390	3.06	4,524	1,421	▲ 264	▲ 5.84
旧河野村	1,835	601	3.05	2,064	639	▲ 229	▲ 11.09
越 前 町	23,168	6,729	3.44	23,995	6,670	▲ 827	▲ 3.45
旧朝日町	9,376	2,640	3.55	9,387	2,532	▲ 11	▲ 0.12
旧宮崎村	3,900	1,055	3.70	3,932	1,028	▲ 32	▲ 0.81
旧越前町	5,121	1,704	3.01	5,595	1,762	▲ 474	▲ 8.47
旧織田町	4,771	1,330	3.59	5,081	1,348	▲ 310	▲ 6.10
美 浜 町	10,566	3,913	2.70	11,023	3,760	▲ 457	▲ 4.15
高 浜 町	11,064	4,044	2.74	11,630	4,014	▲ 566	▲ 4.87
おおい町	8,582	3,144	2.73	9,217	3,258	▲ 635	▲ 6.89
旧名田庄村	2,535	884	2.87	2,747	905	▲ 212	▲ 7.72
旧大飯町	6,047	2,260	2.68	6,470	2,353	▲ 423	▲ 6.54
若 狭 町	16,104	4,994	3.22	16,780	4,827	▲ 676	▲ 4.03
旧三方町	8,275	2,617	3.16	8,632	2,561	▲ 357	▲ 4.14
旧上中町	7,829	2,377	3.29	8,148	2,266	▲ 319	▲ 3.92

※ 旧市町村については、平成12年10月1日時点の境界で集計しています。



平成22年10月1日現在の日本の人口は1億2805万6千人、世帯数は5195万2千世帯という結果でした。

福井県の人口は80万6470人、世帯数は27万5424世帯で、市町別に見ると、左の表のようになります。県全体で見れば、前回の平成17年調査に比べて15,122人(▲1.84%)減少していますが、旧35市町村で見ると、鯖江市や旧春江町、旧松岡町では人口が増加しています。

また、福井県の1世帯あたり人員は2.93人で、全国2位(全国は2.46人)でした。大学や原子力発電所がある市町では、単身者が多いせいか、1世帯あたり人員が少ない傾向があるようです。

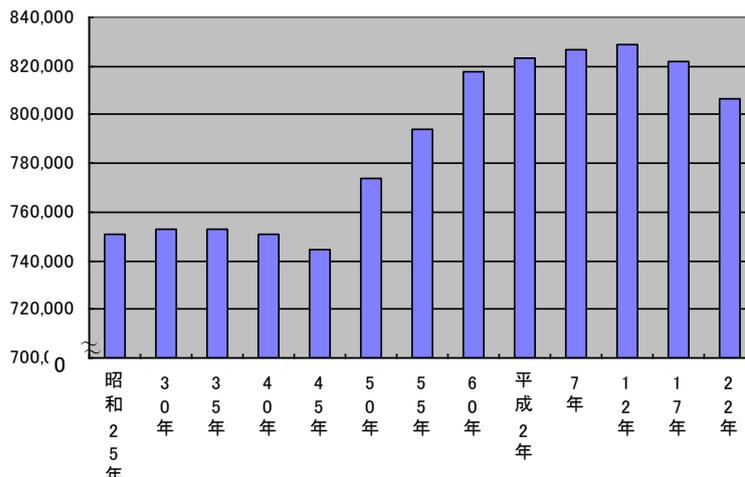
福井県は人口で見ると全国の0.63%、世帯数では0.53%ということになります。

### 【長期的にみてもと…】

福井県の総人口を国勢調査でみると、昭和50年以降増加傾向が続いていましたが、昭和60年以降は伸びが鈍化し、平成12年をピークに減少傾向にあります。



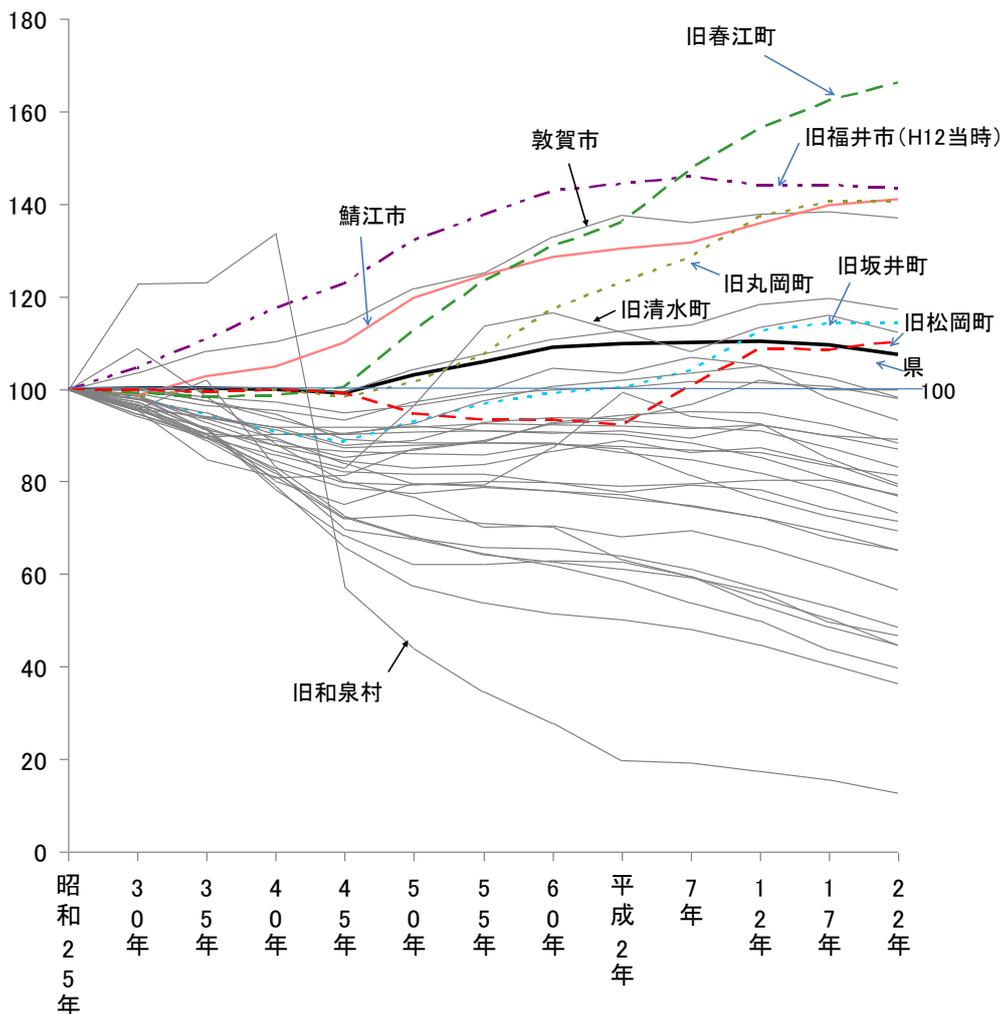
人口の推移



### 【小さい地域区分でみると…】

このように人口は減少していますが、長期的に、より小さい地域区分で変動を見るとどうでしょうか。旧35市町村で区切り、昭和25年を100として、この60年間の人口の変動を見てみましょう。

昭和25年を100とした人口の推移(県および旧35市町村)

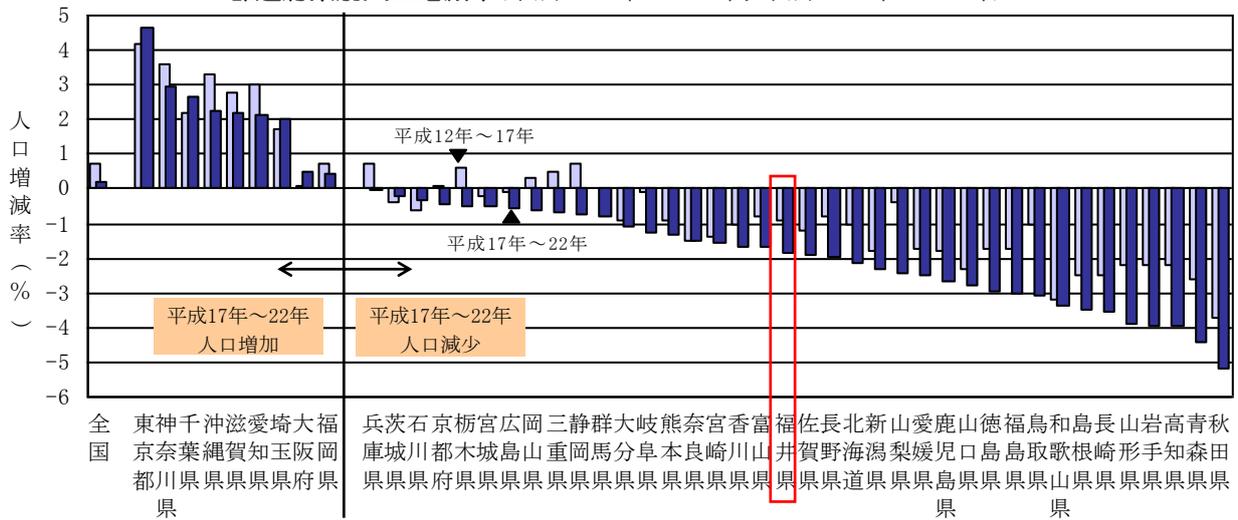


多くの地域では昭和25年以降、高度経済成長期に大都市圏への人口流出があり減少傾向でしたが、昭和45年頃から第2次ベビーブームを背景にやや増加し、それ以降は減少しているようです。グラフにして個別にみると、県内の地域によっては増加しているところと減少しているところがあるのが分かります。

旧松岡町は、平成2年以降人口増加に転じていますが、平成4年に福井県立大学が開学しており、人口増加の一因と考えられます。

また、旧和泉村は九頭竜ダム(昭和42年完成)建設に伴い、世帯が移住したため、昭和40年代前半に急激に人口が減少しました。

都道府県別人口増減率(平成12年～17年、平成17年～22年)



出典：平成22年国勢調査 人口速報集計結果

【全国的には微増、多くの都道府県は減少】

今回の国勢調査で、全国の人口は1億2805万6千人となりました。これは平成17年の国勢調査から0.2% (28万8千人)の増加です。しかし、この人口増加率は調査開始以来最低の増加率となりました。

都道府県別ではどうでしょうか？前回からの人口増減率を上の方のグラフで見てください。最も人口が増加したのが東京都(4.65%)で、最も減少したのは秋田県(△5.23%)となっています。東京都や愛知県、大阪府、福岡県といった各都市部は増加していますが、多くの道府県では減少が進んでおり、今回減少した道府県のうち32の道府県では平成12年の調査から2回続けての減少です。福井県も2回続けて人口が減少している県の一つですが、今回の人口減少率は△1.84%で、人口が減少した道府県の中ではほぼ中位となっています。

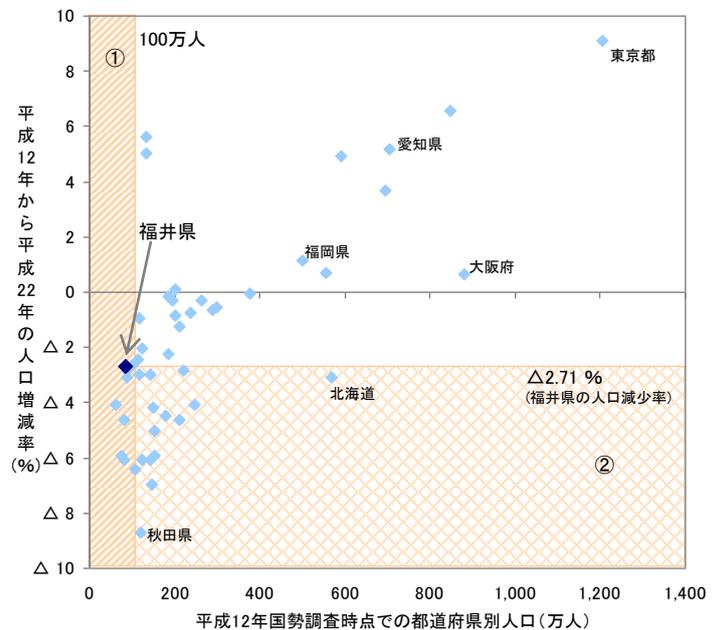
【人口が多い都道府県ほど人口増加率が高い傾向】

各都道府県の人口(平成12年国勢調査時点)と平成12年～平成22年の人口増加率の関係をグラフにしてみました。

平成12年国勢調査の人口と、平成12年から平成22年人口増減率の相関をみると、相関係数(※)は0.71となり、正の相関が見られ、「人口の多い都道府県ほど人口の増加率も高い」という関係があるようです。

福井県と人口規模が良く似た県の中では、福井県は他の県よりも減少率が低いことがわかります(グラフ中の①参照)。

また、福井県以上の人口を擁する県を見ると、福井県以上の減少率となっているところが多くあります(グラフ中の②参照)。福井県は人口規模にも関わらず、減少率が小さいといえますね。



※相関係数とは、2つの数の関係を統計的に分析する場合に用いる数値

のこと。この値は必ず△1から1の間の値となり△1または1に近い値ほど強い相関があり、0に近いほど相関が弱いことを示す。

福井県は、豊かな自然や美味しい食材、健康長寿といった魅力に加え、子育て支援や様々な定住サービスを積極的に進めるなどの施策が功を奏しているのかも知れませんね。

昨年10月1日を期日として、全国一斉に「平成22年国勢調査」が実施されました。県民の皆様、調査票への御記入ありがとうございました。



現在、総務省において、男女・年齢別の人口や世帯の種類（一人世帯、子どもや高齢者のいる世帯など）、労働力の状態、産業・職業ごとの就業者数、この5年間に住所を移動した人数などに関する集計が行われており、本年秋以降、順次公表される予定です。

集計結果は、我が国が直面する子育て支援、高齢者の介護・医療、若者の雇用対策、地域の活性化などの様々な課題への対応に役立てられます。



また、県におきましても、政策立案や各種施策の実施において有効に利用するとともに、県独自の集計や分析等を行い、今後ホームページ等で県民の皆様方に御報告していきます

## 経済センサス

平成24年2月1日に、

「平成24年経済センサス-活動調査」

を実施します。

我が国のすべての事業所・企業を対象とする  
「経済の国勢調査」です。  
どうぞよろしくお願いします。



経済センサス-活動調査については、総務省統計局経済センサス広報サイト  
「経済センサス総合ガイド」を御覧ください。

経済センサス総合ガイド

検索

<http://www.stat.go.jp/data/e-census/guide/index.htm>